

平成 29 年 10 月 11 日
記者発表資料

「公共建築/未来を創るチャレンジ」の取組みを始めました。

～建設業の魅力発信・担い手確保のためのポスターを作成～

九州地方整備局営繕部では、公共建築の最前線で働く技術者（営繕部職員、受注者の技術者等）にスポットを当てて、担当業務や仕事のやりがいなどを紹介し、ものづくり、建設業の魅力を発信するポスターを作成し、ホームページの掲載及び公共建築月間（11月）における展示を行います。

1 ホームページの掲載

- (1) ホームページのアドレス
<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-tatemono/>
- (2) ホームページの閲覧方法
別紙をご参照ください。

2 公共建築月間における展示

- (1) 展示日時：平成 29 年 11 月 1 日（水）～30 日（木）
- (2) 展示場所：福岡第 2 合同庁舎 玄関ホール
- (3) 展示内容：以下のとおり（太字はタイトル、（ ）内は投稿者）

- ・「もっと良いものを」目指して取組みます
（九州地方整備局営繕部整備課 工藤 亜実）
- ・小倉の歴史文化と調和する、緑豊かな庁舎を目指して
（広成建設 株式会社 辻まりな）
- ・建設業の明るい未来を目指して
（株式会社 安藤・ハザマ 元木 真鳥）
- ・熊本の復興を願って頑張っています
（村本建設 株式会社 油田 啓介）
- ・“薩摩防人”の拠点を創る
（三井住友建設 株式会社 大下 恭平）

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局

営繕部 調整課

課長補佐 川原 昌広（内線 5 6 1 2）

TEL 0 9 2 - 4 7 1 - 6 3 3 1（代表）

0 9 2 - 4 7 6 - 3 5 3 7（直通）

「公共建築／未来を創るチャレンジ」の閲覧方法

インターネットから「九州地方整備局」のサイトを開き、「営繕部」をクリックし「営繕部」のページから「公共建築／未来を創るチャレンジ」を開いてください。

「九州地方整備局」のホームページ

国土交通省 九州地方整備局
 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Kyushu Regional Development Bureau

AA文字サイズ 標準 大 特大 背景色 白 青 黒 サイトマップ
 サイト内検索 検索 リンク集

[トップページ](#) [防災に関する情報](#) [私たちの仕事](#) [地域・まちづくり](#) [各種相談窓口](#) [事業者の方へ](#) [管内事務所](#)

緊急災害情報

平成29年7月九州北部豪雨災害に伴い、九州地方整備局災害対策本部において、非常体制発令中。詳しくは最新の記者発表資料をご確認下さい。

アジアへのゲートウェイ
～新しい風を西から～

九州地方整備局

記者発表 NRSS ▶ 一覧表示

NEW 10月10日 「九州建設技術フォーラム2017」を開催

- ▶ 10月06日 [大規模津波防災総合訓練を宮崎県において11月3日に実施します～南海トラフ巨大地震を想定した、九州地方で過去最大級の実動訓練～](#)
- ▶ 10月06日 [平成29年度「新技術・新工法説明会」受講参加者の募集](#)
- ▶ 10月02日 [平成29年度 九州地方整備局における工事及び業務の発注見通し公表（10月時点）について](#)
- ▶ 09月28日 [～平成29年7月九州北部豪雨からの復旧・復興を加速化～10月1日に『九州北部豪雨災害対策推進室』を設置します。](#)
- ▶ 09月28日 [九州・沖縄ブロック建設工事従事者安全健康確保推進会議の開催について](#)

お知らせ NRSS ▶ 一覧表示

NEW 10月10日 [朝倉市・東峰村・日田市周辺通れるマップ【PDF】](#)

- ▶ 10月05日 [平成29年度 河川等災害復旧費等に関する事業計画通知](#)
- ▶ 10月03日 [台風第18号に伴う出水について（第1報）【国管理河川（番匠川水系、大野川水系、大分川水系）](#)
- ▶ 09月27日 [台風18号への九州地方整備局の取り組みに関するページを更新しました。](#)
- ▶ 09月22日 [台風18号への九州地方整備局の取り組みに関するページを作成しました。](#)
- ▶ 09月22日 [平成29年度 道路災害復旧事業に関する事業計画通知](#)

防災・災害関連情報

- ① [九州防災ポータルサイト](#)
- ① [平成29年9月台風18号への対応](#)
- ① [平成29年7月九州北部豪雨への対応](#)
- ① [朝倉市・東峰村・日田市周辺通れるマップ](#)
- ① [熊本地震情報](#)
- ① [九州通れるマップ](#)
- ① [阿蘇地域アクセスルートマップ](#)
- ① [TEC-FORCEの活動記録](#)

河川ライブカメラ情報

道路ライブカメラ情報

採用情報

国土交通省 九州地方整備局

九州地方整備局 Facebook

九州地方整備局 LINE@

九州地方整備局 YouTube

九州地方整備局 Photo アーカイブ

組織別一覧

総務部	企画部	建設部	河川部
道路部	港湾空港部	営繕部	用地部

ピックアップ情報

入札・契約情報 ▶	国土形成計画（九州圏）▶
インフラストック効果 ▶	水災害は新たなステージへ ▶
i-Construction ▶	インフラツーリズム ▶
インフラメンテナンス ▶	道の駅情報 ▶

専門的な情報

建設技術情報等

お役立ち情報

道路交通情報

おすすめコンテンツ

地域の元気は九州の元気

「営繕部」をクリックしてください

「営繕部」のページ

国土交通省 九州地方整備局
都市と自然、アジアが身近な21世紀のフロンティア九州

直接移動 ▼コンテンツ名▼

HOME

営繕部 魅力あふれる公共空間を目指して

官庁営繕部 発注情報配信サービス

公共建築の日/公共建築月間

営繕工事の技術基準

営繕工事の円滑な施工確保対策

更新情報 RSS購読

- 「発注見直し」に入札公告(工事)1件を掲載。[17/10/05]
- 「工事中の施設」に工事定点写真を追加。[17/09/19]
- 「保全ニュース九州 第51号」を発行。[17/06/23]
- 「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン」を制定・掲載。[17/06/08]
- 記者発表「国の庁舎整備で初めてCLTパネル工法を採用」を掲載。[17/06/08]
- 「発注情報のメール配信」を平成29年度も引き続き行います(詳細)。[17/03/31]

訪問者数 011387

公共建築 / 未来を創るチャレンジ

© 2015 国土交通省九州地方整備局営繕部

「公共建築 / 未来を創るチャレンジ」をクリックしてください

「公共建築 / 未来を創るチャレンジ」のページ

国土交通省 九州地方整備局
都市と自然、アジアが身近な21世紀のフロンティア九州

直接移動 ▼コンテンツ名▼

HOME

営繕部 魅力あふれる公共空間を目指して

「公共建築 / 未来を創るチャレンジ」

- 取り組みの趣旨
- ネーミングとロゴマーク
- ポスター一覧

取り組みの趣旨

「公共建築 / 未来を創るチャレンジ」は、公共建築の最前線で働く人にスポットをあて、公共建築や建設業の魅力を発信するポスターです。

個々の現場で働く人に、①当該事業の内容、②仕事の魅力・やりがい、③オフの過ごし方について聞いてみました。公共建築を創る人や仕事、建設業を身近に感じていただければ幸いです。

ネーミングとロゴマーク

公共建築物は、その利便性も重要なことから「街の中心地」に造られ、設計者や施工技術者のみならず、まちづくり協議会やユニバーサルデザインレビューなどを通じ一般の方たちも参加され、民間建築にも参照されるよう(街の未来を創る)先導的な役割を期待されています。

今回、事業に携わる「技術者」にスポットを当てた記事となることから、公共建築の未来のみならず、紹介する「技術者」自身の技術力UPとともに、「技術者」の未来(人生)を創るためのチャレンジとしています。

ポスター一覧

テーマ(PDF形式) [工事等名称、掲載日付]	所属・氏名 (敬称略)
	九州地方整備局

ポスター一覧

Vol.	テーマ(PDF形式) [工事等名称、掲載日付]	所属・氏名 (敬称略)
5	「もっと良いものを」目指して取り組みます [西都児湯森林管理署整備事業、'17/10/11]	九州地方整備局 営繕部整備課 工藤 亜実
4	小倉の歴史文化と調和する、緑豊かな庁舎を目指して [小倉地方合同庁舎(28)建築工事、'17/10/11]	広成建設株式会社 辻 まりな
3	建設業の明るい未来を目指して [福岡第2法務総合庁舎(27)建築工事、'17/10/11]	株式会社安藤・ハザマ 元木 真鳥
2	熊本の復興を願って頑張っています [税大熊本研修所(28復旧)学寮棟建築工事、'17/10/11]	村本建設株式会社 油田 啓介
1	"薩摩防人"の拠点を創る [鹿児島港湾合同庁舎(28)建築工事、'17/10/11]	三井住友建設株式会社 大下 恭平

ポスター一覧から閲覧したいファイルを開くことができます。



公共建築
未来を創る
Challenge
CREATE FUTURE

小倉の歴史文化と調和する、緑豊かな庁舎を目指して

～小倉合同庁舎(28)建築工事～

広成建設株式会社
辻 まりな (経歴年数 7年)

女性の視点で、フレッシュな風を吹かせたい。

女性技術者として、二児の母として日々奮闘中。建築や土木の仕事に女性の感性を活かしていくことで、街はもっと魅力的になっていくと思う。女性のパワーでもっと建設界を盛り上げていきたいです！

【事業の概要】



本事業は、築後38年が経過し、老朽・狭いなどの問題を抱える庁舎を、新しく建て替えるものです。大規模災害時には、地域の防災拠点としての役割を果たすことを目的としています。また建物は環境負荷低減に十分配慮したもので、積極的な木材の利用や省エネルギー化を図ることで環境保全を高めます。外観も周囲の景観に配慮したもので、風格ある小倉の街づくりが実現します。

鉄筋コンクリート造6階建
敷地面積2,950㎡ / 延床面積5,868㎡ /
平成30年8月完成予定

【やりがい】



担当業務は、工事が計画通り、円滑に進んでいるかを確認し工程を管理すること。何事も早め早めによく仕事できるよう心がけています。もともとは土木課でしたが、「建築の現場でも女性の視点を活かして欲しい」と本事業に抜擢していただきました。新しい分野への戸惑いもありますが、このチャンスに幅広いスキルを身につけ次に働く女性技術者の目標になれるよう頑張りたいです。

【オフの日は】



2歳と4歳の娘がいます。日頃一緒に過ごす時間が少ない分、「休日はずっと一緒に遊んでほしい」と決めて、公園で一緒に遊んだり、子どもたちがクイズしたメニューを作って食べたりしています。あっと言う間に一日が終わります。本音を言うとゆっくり寝たいのですが…(笑)。でも、子どもたちの笑顔があるからこそ、明日からまた頑張れる。仕事も子育ても手を抜かず、責任を持ってやっていきたいです。